

# ねっとわーく

7月号  
No. 159

## 第69回福岡県公民館大会開催地：久留米市



文化祭



成人式



委嘱学級



チャレンジ子ども土曜塾

久留米市では、小学校区を基本とした46の校区コミュニティ組織のもと、各種住民団体との協働により、まちづくりを進めています。

その拠点施設である校区コミュニティセンターでは、学習、文化・スポーツ、レクリエーションなどの地域に根差した生涯学習活動を通して、健康で住みよいまちづくりが進められています。

校区ごとに開設している「委嘱学級」は、市民に最も身近な学びの場となっています。令和6年度は、高齢者学級や女性学級、まちづくり学級など、市全体で78の学級が開設されています。学級生たちは、興味関心のある学習内容を主体的に計画し学んでいます。

地域での子どもの土曜日の居場所づくりや体験活動の場として実施している「チャレンジ子ども土曜塾」では、各校区の運営委員会がものづくり、料理、スポーツ、農業体験、ボランティア活動など様々な講座を企画実施されています。講座を通して、子どもの地域行事への参加や多世代交流の場づくりにもなっています。

### 市町村のページ〔特集：特色ある公民館活動〕

- ・みんなでつくり楽しむ“おばけ屋敷” 北九州市立小森江西市民センター ……P1
- ・コミュニケーション麻雀で親睦を深める 東福岡団地集会所 ……P2
- ・持続可能なプログラムへの転換『ドローン教室』 柳川市立東宮永公民館 ……P3
- ・ことぶき大学 桂川町住民センター ……P4
- こちら県公連
- ・令和6年度福岡県公民館連合会の役員・主な事業 ……P5



## みんなでつくり楽しむ“おばけ屋敷”

北九州市立小森江西市民センター

### 【地域の概要及び経緯】

小森江西校区は門司港と門司駅の間に位置し、矢筈山キャンプ場や子どもの森公園など、市民の憩いの場が多くある自然豊かな地域です。また林芙美子生誕の地であり、文学碑が建つ文化の薫る地域でもあります。令和6年3月現在の人口は2,486人、内65歳以上人口は1,077人、高齢化率43.3%と少子高齢化が顕著な地域で、校区の小学校は令和5年に近接の学校と統合しました。市民センターの利用者も高齢者が中心であり、校区の中で存在感が薄くなってしまっている子どもに今こそスポットを当て、市民センターを子どもの声の響く場所にしたい、と講座を実施しました。

### 【活動内容】

校区の住民と子どもが共に集い、楽しめることをしたいと考えていた頃、市民センターの外壁工事が始まりました。昼間でも薄暗い館内を活かして出来ることは？と考え、おばけ屋敷を作ることにしました。実施するにあたっての目標は、「子どもをお客様にせず、子どもが主体的に取り組むこと」です。令和4年度に初めて実施したおばけ屋敷は、子どもがアイデアを出し、作成できない物は地域ボランティアがサポートして作成しました。山が近く自然に恵まれていることを活かし、伐採した木々を館内に設置するなど、子どもだけでなく保護者と地域住民が協力して設営しました。アイデア出しの会議では、子どもから積極的に意見を引き出す具体的な手法がわからず苦労しました。令和5年度は前年度の教訓を生かし、子どもを優しく見守る子育てサポーター（親子支援を日常的に行っている地域ボランティア）や大学生もメンバーに加え、会議などで子どもの声をよりひろえるよう工夫しました。さらに、子どもの声を引き出すファシリテーター役として講師を招聘し、会議の進行をスムーズに行うとともに、市民センター職員や館長も一緒に学ぶ機会にしました。出来る限り、子どものしたいことに添う形で作戦会議、設営、広報、開催当日の運営、振り返り会を行いました。

### 【成果と課題】

子どもが何を話しても否定せず受け止めることで、どんなことも気軽に話してもらえる関係が作れることを講師から学びました。今回、子どもから意見を引き出すことはできたので、子どもが自ら主体的に動けるよう促すことが次回の課題です。キッチンカーを呼び、食バザーにも力を入れたことで、おばけ屋敷に興味がなかった住民も足を運んでくれ、イベント全体が盛り上がりました。子ども会がなくなり、学校の統廃合も進む当地域では、多世代交流を意識した場づくりや仕掛けづくりを行っていくことが必要と感じます。今後もこのおばけ屋敷が地域の活性化につながることを期待します。



【作戦会議の様子】



【当日の運営の様子】

【問合せ先】 北九州市立 小森江西市民センター  
〒800-0006 北九州市門司区矢筈町5-42  
TEL・FAX 093-372-6001

【地域の概要及び経緯】

福津市東福間にある県営住宅東福間団地は、東福間6区、7区、8区の自治会に分かれており、3つの自治会で集会所を共用しています。

3つの自治会のうち、東福間6区は平成17年の福津市誕生当時には約200世帯480人が住んでいましたが、今は約150世帯260人に減少しています。高齢化率も17.0%から43.3%と上昇しており、単身高齢者世帯が増加しています。

また、県営住宅の住民で構成された自治会であることから、住民の入れ替わりが多く人間関係が希薄になりやすいため、住民同士、特に高齢者の親睦を目的に7～8年前からコミュニケーション麻雀を事業として実施しています。

【活動内容】

コミュニケーション麻雀は毎月第1、3、5火曜日と第2、4火曜日の転倒予防体操、室内グラウンドゴルフの後に実施しており、現在、10数人が参加しています。

ゲームには縦10cm、横7cm、厚さ5cmと通常よりも大きな麻雀牌を使い、基本、二人一組で参加し、パートナーと相談をしながらゲームを進めます。配牌やツモの時に手が届かないこともあります。手が届かない牌は近くの人が協力して牌を渡します。10局を1ゲームとして、上がった局数が多い順に順位を付けます。

ゲームに勝つために「この牌は出ているから切れるね」などとパートナーと相談したり、同卓の人と話したりしながらゲームを進めるので、参加者の交流、親睦が深まります。

【成果と課題】

「ゲームを通して会話ができるので、人間関係の輪が広がる」、「頭を使うので脳の活性化になる」といった声も聞かれ、住民同士の親睦だけでなく脳の活性化にも成果が上がっています。また、大きな麻雀牌を使うことで、手や腕の運動にもなっています。

しかし、まだ参加人数は少なく、住民同士の親睦が十分とは言えないため、より多くの住民の親睦が深まるように参加の輪を広げていきたいと思っています。



【写真1：コミュニケーション麻雀の様子】



【写真2：参加の皆さん】

【問合せ先】 東福間団地集会所

〒811-3225 福津市東福間8丁目3-12

(電話、ファックスはありません)

## 持続可能なプログラムへの転換『ドローン教室』

柳川市立東宮永公民館

### 【地域の概要及び経緯】

東宮永校区は古い集落と、幹線道路沿いに連なる住宅地とが混在する田園地区である。少子高齢化が進行しており、数年後には小学校統合が計画されている。

校区内児童を対象に、「心の教育事業（以下“心教育”という。）」を行っていたが、参加者の減少、固定化が課題であった。週末は塾・習い事等に通っているのが原因と思われた。更に“心教育”は主に屋外で活動を行ってきたが、天候に左右されない、かつ、魅力的なプログラムへ転換する必要性を感じていた。そこで中央公民館から打診されていたドローン教室の導入を図った。より多くの児童に公平に体験・学びを供するには、東宮永小学校との連携が合理的と考え、総合学習のカリキュラムに“心教育”を加える提案をした。令和5年度に採用され、今年度からは学校の年間スケジュールに組み込まれている。

### 【活動内容】

“心教育”のドローン教室は2日間1セットからなり、初日は中央公民館講座として少人数で行い、2日目は総合学習として6年生全員が、5～6名で構成した班ごとに学習する。内容は両日ともに、座学で構造・法律・活用方法を学んだ後、実技で離着陸・飛行・旋回を体験。最後は、タイムトライアルに挑戦する。初日に学習した児童が各班に分かれ、講師の補助的役割をいかに上手く務められるかが、授業の円滑な進行のカギになる。2日間構成をとるのはこのためである。

今年は未体験の友達に臆さず、出すぎず、上手にサポートが出来ていると感じた。また、全員が講義を素直に聞き、講師に対して反応が素早かった。

### 【成果と課題】

「ドローンのプロになりたい!」という児童に、講師が「ドローンを使って何をしたいか。」と問うと「農業です。」と即答した。“心教育”は地域に根差し、貢献する人材を育成するための事業と捉えており、先の発言は成果のひとつと自負する。彼の未来がこの地とともにあることを期待している。

東宮永校区は高齢化で、公民館事業の運営も困難になりつつあり、“例年どおり”とはいなくなってきている。“心教育”に限っても、指導者の高齢化・後継者不足、少子化にとりまう参加者減少、学校統合、これらにどう対応し、持続していくかが課題である。



【飛行体験の様子】



【手のひらに着陸】

### 【問合せ先】

柳川市立東宮永公民館（柳川農村環境改善センター内）  
〒832-0059 柳川市下宮永町 132-1  
TEL & FAX 0944-73-6793

## 【地域の概要及び経緯】

桂川町は、福岡県のほぼ中央部に位置し、総面積 20.14km<sup>2</sup> の町です。明治 22 年に町村制の施行により 9 ヶ村が合併し、穂波郡桂川村が発足しました。そして、昭和 15 年に町制施行を行い、桂川町となりました。本町は、農業や商工業の発展と教育、福祉の生活環境の整備や都市整備を推進し、「文化の薫り高い心豊かなまちづくり」に取り組んでいます。

ことぶき大学は、生きがいの発見や充実感、学びのきっかけをつくることを目的として、桂川町在住の 60 歳以上の方に組織的な学習の場や社会的な活動へ参加する機会を提供している講座です。

## 【活動内容】

ことぶき大学は、園芸、習字、コーラス、運動の 4 つの講座を行っています。この 4 つの講座のいずれかを受けている方は教養講座にも参加できます。昨年度の教養講座は、食品ロスや交通事故防止などの身近な問題を考える学習会や桂川町の大塚古墳の歴史など学ぶ講座等を行いました。

## ・実施期間

5月～2月まで計 10 回 毎月第 3 火曜日  
(運動講座のみ毎月第 2 木曜日)

## ・講座内容

園 芸	レインボーカーネーション・ユリ じゃがいも・タマネギ・豆類 等
習 字	年賀状・はがき・色紙の書き方 等
コーラス	夏の思い出・たんぽぽ 等
運 動	転倒予防・関節痛予防 等

上記の講座のほかに、単発講座（参加希望者のみ）があり、桂川町の伝統工芸である土師焼きを作成する陶芸教室や福岡市動植物園を見学する社会見学旅行を実施しました。



習字講座の様子



コーラス講座の様子

## 【成果と課題】

成果は、園芸講座は参加者が増加しました。また、コロナ禍により中止していた社会見学旅行も実施でき、多くの方に参加していただけました。これは、講座の内容と受講者のニーズが一致したためだと考えられます。ことぶき大学は、桂川町の高齢者の学びの場としての役割だけでなく、参加者同士の交流の場、つながりづくりの場にもなっています。これからも、受講者のニーズに合った講座を提供し、生きがい、学びのきっかけの場となる講座を行ってまいります。

【問合せ先】 桂川町住民センター

〒820-0606 福岡県嘉穂郡桂川町大字土居 424-8

TEL 0948-65-2007 FAX 0948-65-2117

## ＜令和6年度 県公連の役員＞

去る5月30日開催された福岡県公民館連合会の評議員会において、令和5年度の事業報告及び令和6年度の事業計画等が承認されました。

また、本年度は役員の改選期ですので、就任された方々を併せて紹介します。

### 【会長・副会長】

役職名	氏名	所属・職名
会長	武井 政一	飯塚市長
副会長	久保 ひろみ	福岡県社会教育委員連絡協議会長 (築上町教育委員会教育長)
副会長	宮崎 敏宏	筑前町教育委員会教育長
副会長	案納 明枝	大刀洗町教育委員会生涯学習課長

### 【理事】

地区名	氏名	所属・職名
北九州市	千々和 圭輔	北九州市総務市民局地域・人づくり部生涯学習課長
福岡市	町 宗博	福岡市市民局コミュニティ推進部公民館支援課長
福岡地区	清水 万里子	古賀市中央公民館長
北九州地区	長田 正志	直方市教育委員会文化・スポーツ推進課長 兼 直方市中央公民館長
北筑後地区	案納 明枝	大刀洗町教育委員会生涯学習課長
南筑後地区	堤 健治	広川町教育委員会生涯学習課 中央公民館長
筑豊地区	石川 律子	飯塚市教育委員会教育部生涯学習課 課長補佐兼中央公民館長
京築地区	荒巻 誠	みやこ町教育委員会生涯学習課 中央公民館長
専門部会	菅 恒弘	北九州市総務市民局地域・人づくり部生涯学習課社会教育担当係長

### 【監事】

地区名	氏名	所属・職名
北九州市	千々和 圭輔	北九州市総務市民局地域・人づくり部生涯学習課長
南筑後地区	戸上 和弘	大牟田市 三池地区公民館長

### 【専門部員】

地区名	氏名	所属・職名
北九州市	菅 恒弘	北九州市総務市民局地域・人づくり部生涯学習課社会教育担当係長
福岡市	後藤 清子	福岡市市民局コミュニティ推進部公民館支援課公民館係長
福岡地区	川山 裕一	糸島市地域振興部コミュニティ推進課課長補佐 (地域コミュニティ係長兼務)
北九州地区	花房 美穂	鞍手町教育委員会教育課生涯学習係長
北筑後地区	石橋 欣治	久留米市市民文化部生涯学習推進課主査
南筑後地区	田中 孝親	大川市中央公民館兼文化センター一次長
筑豊地区	石川 律子	飯塚市教育委員会教育部生涯学習課 課長補佐兼中央公民館長
京築地区	岡部 孝徳	築上町教育委員会生涯学習課社会教育係長

## <本年度の主な事業>

### 1 専門部会

- (1) 公民館大会、実践交流会の企画・運営
- (2) 地区別研修会、公民館事業活性化研修の運営補助等
- (3) 公民館に関する資料等の収集及び提供等

### 2 研究・研修事業

- (1) 第69回 福岡県公民館大会
  - ・期 日 令和6年8月7日（水）
  - ・会 場 久留米シティプラザ
  - ・内 容 大会式典、講演、トークセッション等
- (2) 公民館実践交流会

県内公民館関係者・コミュニティ施設関係者が一堂に会し、日頃からの実践を発表し、意見・資料・情報等の交換をとおして、これからの公民館の在り方を考える。

  - ・期 日 令和7年1月24日（金）
  - ・会 場 宗像市 宗像ユリックス
- (3) 公民館地区別研修会

県内8地区で各地区の実態に応じ、主体的な企画による研修を行う。  
ただし、研修の内容は、各地区の公民館関係者相互で、公民館を取り巻く状況等について理解を深めるものとする。

【対象地区】  
北九州市、福岡市、福岡地区、北九州地区、北筑後地区、南筑後地区、筑豊地区、京築地区
- (4) 公民館事業活性化研修（全公連助成事業）

県内公民館関係者・コミュニティ施設関係者が、公民館事業の活性化をとおした地域づくりの在り方を探る。

  - ・期 日 令和6年9月26日（木）
  - ・会 場 福岡県立社会教育総合センター
- (5) 第46回全国公民館研究集会第75回九州地区公民館研究大会大分大会への参加奨励
  - ・期 日 令和6年8月29日（木）～30日（金）
  - ・主会場 大分県大分市  
Iichiko 総合文化センター 他
- (6) 公民館全国セミナー（全公連主催）への参加者の推薦
  - ・期 日 令和7年2月19日（水）～2月21日（金）
  - ・会 場 丸の内マイプラザホール

### 3 情報・資料等の提供事業

#### <ホームページによる情報提供>

市町村の特色ある公民館活動や県公連の活動状況、実践交流会で発表された実践事例等をホームページに掲載し、情報提供の充実に努める。

- ・公民館情報紙「ねっとわーく」
- ・福公連資料「公民館福岡」
- ・県公民館大会誌
- ・県内公立公民館一覧等